

# ヘルスケア分野における SDGs の達成に向けた研究開発について ～ウィズコロナに対応するユーグレナ社の研究開発事例紹介～

講師

## 鈴木 健吾

東北大学特任教授（客員）

株式会社ユーグレナ 執行役員 研究開発担当



東京大学農学部生物システム工学専修卒業。

「世の中には生物を交えなければ分からないことがたくさんある」と考え、学生時代にミドリムシと出会う。ミドリムシで世界を変えるため、仲間とともに株式会社ユーグレナを立ち上げる。

未来型医療創造卓越大学院は、これから必須となるデータサイエンスに取り組み、新しいテクノロジーに親和性を持ち続けながら、“解決すべき課題”を探索し、解決までのプロセスをデザインする人材の育成に取り組んでいます。そこで、卓越大学院プログラムの講師の皆様にあつターコロナについての世界観を伺い、一人一人考えるべく、連続シリーズで講演をいただいております。

第5回は、株式会社ユーグレナの鈴木健吾先生にお話しを伺います。同社は、世界で初めて微細藻類ユーグレナ（和名：ミドリムシ）の食用屋外大量培養に成功。食品や化粧品販売などのヘルスケア事業と、医薬品、水質浄化、CO2削減、バイオ燃料へ応用する研究開発を行っています。ヘルスケア分野へのバイオテクノロジーの応用として、遺伝子解析サービス「ユーグレナ・マイヘルス」では“未来の自分を健康にする”をコンセプトに、バイオテクノロジーを駆使して個々人に合った生活習慣の提案や病気予防のヒントを示しています。

鈴木先生は、社会の中で新しい可能性を供給し続ける「生産者」でありたいと常に考えています。今回の新型コロナウイルス感染症がもたらす社会の変化の中で、高精度で迅速なSARS-CoV-2抗体検査系の共同開発や都市封鎖による食料不足と価格高騰に悩むスラム街住民への食料支援などに尽力されています。熱意と誠意を持った仲間たちとともに、科学技術とものづくりの輪をさらに広げていき、社会をドライブする力に変えていこうとしている鈴木先生の熱いメッセージをお聞きください！

日時

2020. 7. 22 (水) 18:00～19:00

会場

オンラインセミナー (Zoomにて開催)



申し込み

以下 [1] か [2] のいずれかの方法で、7月21日(火)までにお申し込みください。

1. 申し込みフォーム：<https://forms.gle/JELgnDfZfGg37Lxv5>

2. メールに以下を明記の上『7/22 鈴木健吾先生講演会参加希望』と題して [takuetsu-asu@crieto.hosp.tohoku.ac.jp](mailto:takuetsu-asu@crieto.hosp.tohoku.ac.jp) へご連絡をお願い致します。

1) 氏名・フリガナ 2) 所属・役職 3) メールアドレス (前日に参加 URL をお送りします)

◆ 公開セミナーとして開催されますので、どなたでもご参加いただけます



## 未来型医療創造卓越大学院プログラム

共催：東北大学病院臨床研究推進センターバイオデザイン部門